

2024年度 「旅券事務説明会」を終えて

- ◆ 実施期日：2024年6月20日（木） 10：10～11：45
- ◆ 会 場：JATA中部支部会議室
- ◆ 参加者：JATA・ANTA共催 11社 14名申込（うち1名当日欠席）
JATA 8名、ANTA 6名（1名当日欠席）

2024年度の「旅券事務説明会」は、JATA・ANTA共催により下記の日程で実施しました。研修内容は、以下のとおりです。

	時 間	研修科目	講 師
6/20 (木)	10：10～10：20（10分）	開講にあたって	JATA中部支部星野事務局長
	10：20～11：20（60分）	旅券申請について説明	愛知県旅券センター 大竹様、田上様
	11：20～11：45（15分）	質疑・応答	

本年度は13名の参加者（1名当日欠席）となりました。

はじめに星野事務局長が、本説明会の趣旨、旅券保有率の現状と海外旅行（アウトバウンド）の復活には、旅券の取得率UPが必要と挨拶されました。

その後愛知県旅券センターの大竹様からは日本国旅券は、ビザなしで訪問できる国・地域が194カ国で世界一（計6か国）であり、昨年3月から電子申請が始まり、8月からはクレジットカード決済も可能となることや、愛知県旅券センターの混雑状況など説明頂きました。続いて、田上様より旅券申請の手引き（令和6年5月版）に基づき説明を頂きました。提出書類について、戸籍謄本のみに変更となっている事と2枚以上は切り離さない事、写真については、服装・装飾品、顔の向き・表情、背景など注意が必要との事でした。電子申請が、昨年3月から始まりましたが、現状の課題や利用状況（2～3%）など説明頂き、電子申請に関する最新情報は、愛知県旅券センターホームページで確認いただきたいとの事でした。また、現在、愛知県旅券センターでの待ち時間が、長時間となっており、県内市町村の旅券窓口がある市町村の方は、窓口の利用をお願いしたいとの事です。

質疑・応答では、電子申請に関する質問やマイナンバーカードと戸籍のフリガナが違う場合、写真の背景、画像加工など質問が出て、田上様より説明をいただきました。

旅券法改正から1年が経過し、現状の説明も聞くことができ、海外旅行再開に向け、有意義な研修になったものと思います。



星野事務局長挨拶



講習風景



愛知県旅券センター
田上様、大竹様からの説明